

委員会で詳しく審査しました

～令和5年第4回定例会中に審査した内容は下記のとおりです～



総務委員会

議案6件を審査しました。稲城市情報通信技術を活用した行政の統等の推進に関する条例は、4件の質疑があり、概要は次のとおりです。

問 この時期の上程理由は。
答 本格的にオンライン化を進める意思表示として、今回条例を制定する。

問 オンライン化の目標は。
答 将来的に、原則、すべての行政手続きのオンライン化を目標として進めたい。

討論はなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

稲城市職員の公益的法人への派遣に関する条例の一部を改正する条例は、1件の質疑があり、討論はなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

稲城市会計年度任用職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例は、1件の質疑があり、討論はなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

稲城市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例は、2件の質疑があり、概要は次のとおりです。

問 給与改定の今年の特徴は。
答 円安や原材料高に起因する物価上昇に伴う民間給与の上昇に伴い、上がっている。討論はなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

稲城市火災予防条例の一部を改正する条例は、3件の質疑があり、概要は次のとおりです。

問 改正の経緯は。
答 全出力200kWを超える急速充電設備の使用実態を踏まえ、基準の省令などが改正されたため、条例改正する。討論はなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

稲城市コミュニティ防災センターの指定管理者の指定については、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

福祉文教委員会

議案4件を審査しました。稲城市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する確認基準を定める条例の一部を改正する条例は、1件の質疑があり、討論はなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

稲城市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する認可基準を定める条例の一部を改正する条例は、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

稲城市学童クラブの設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例は、2件の質疑があり、概要は次のとおりです。

問 安全計画策定の方向性は。
答 各事業所で関係する計画やマニュアルを体系的に取りまとめ策定する予定。討論はなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

損害賠償の額を定めることについては、3件の質疑があり、概要は次のとおりです。

再発防止に向けた取り組みは。
答 院内の医療安全委員会を中心に、同意書や医療安全マニュアルの改定を行っている。損害賠償額の妥当性は。保険会社での過去の事例などを踏まえ設定された。討論はなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

稲城市道路線の認定について(稲城稲城長沼駅周辺土地区画整理事業関係3路線)、稲城市道路線の認定について(稲城南山東部土地区画整理事業関係・5路線)、稲城市道路線の廃止について(坂浜における民間宅地開発関係・1路線)、稲城市道路線の廃止について(平尾における民間宅地開発関係・1路線)は、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

稲城市市税条例の一部を改正する条例及び稲城市国民健康保険条例の一部を改正する条例は、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

建設環境委員会

議案9件、陳情1件を審査しました。

稲城市道路線の認定について(稲城南山東部土地区画整理事業関係・5路線)、稲城市道路線の廃止について(坂浜における民間宅地開発関係・1路線)、稲城市道路線の廃止について(平尾における民間宅地開発関係・1路線)は、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

稲城市市立公園の指定管理者の指定については、7件の質疑があり、概要は次のとおりです。

問 公募型プロポーザル方式による入札で重きを置いたところは。
答 幅広い世代がスポーツに親しめるような多様な自主事業の実施計画が想定されているか、施設の次期改修計画策定の補助体制や効果的なノウハウが示されているか、地域支援・地域連携に資する事業の取り組みが提案されているか、などに重きを置いた。

問 どこが評価されたのか。
答 専門分野の5社が集まった共同団体であり、それぞれが専門分野の強みを生かして施設の管理運営を行う人員体制や維持管理などのノウハウがあること。

稲城市市立公園の指定管理者の指定については、3件の質疑があり、概要は次のとおりです。
問 指定管理者の利用料金制度について、どのような効果を期待しているのか。
答 指定管理者の努力により施設利用が増えれば、指定管理者の収入も増えるインセンティブを持たせている。



▲道路線の認定調査のようす(建設環境委員会)

4月から使用料が上がることはないのか。
答 使用料の改定は今回ない。討論はなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

稲城市立公園に設置する体育施設の指定管理者の指定については、7件の質疑があり、概要は次のとおりです。

問 公募型プロポーザル方式による入札で重きを置いたところは。
答 幅広い世代がスポーツに親しめるような多様な自主事業の実施計画が想定されているか、施設の次期改修計画策定の補助体制や効果的なノウハウが示されているか、地域支援・地域連携に資する事業の取り組みが提案されているか、などに重きを置いた。

問 どこが評価されたのか。
答 専門分野の5社が集まった共同団体であり、それぞれが専門分野の強みを生かして施設の管理運営を行う人員体制や維持管理などのノウハウがあること。

稲城市市立公園の指定管理者の指定については、3件の質疑があり、概要は次のとおりです。
問 指定管理者の利用料金制度について、どのような効果を期待しているのか。
答 指定管理者の努力により施設利用が増えれば、指定管理者の収入も増えるインセンティブを持たせている。

あるところなど。
問 引き継ぎの取り組み姿勢は。
答 市と財団と新しい指定管理者で引き継ぎの概要やスケジュールを確認しており、細かい引き継ぎは、財団と指定管理者で進めていく予定。

問 今活動している方々の利用機会が減るのではという不安の声があるが、市の考えは。
答 スポーツ団体の活動は、管理基準書で同じように活動できるとしている。スポーツ教室の実施予定や希望などを確認し、新しい指定管理者が調整・すみ分けなどを行う。討論はなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

稲城市市立公園の指定管理者の指定については、3件の質疑があり、概要は次のとおりです。
問 今までのグリーンの管理が維持できるのか。
答 体育施設の業務がなくなり、よりグリーンの管理に注力できる環境になる。討論はなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

大丸都宮跡地に社会福祉施設などの開設を求める陳情は、9件の質疑と2件の討論があり、概要は次のとおりです。

問 都に対して市はどのような対応してきたのか。
答 市では、都に対し、度重なる働きかけを行い、いなぎのぞみ保育園や大丸げんき公園が開設された。

問 暫定措置として利用計画は立てられるのか。
答 利用計画は、土地を所有・管理する都が立案すべきと考える。

問 所有地なので市も相応の負担が必要と思うが、見解は。
答 これまで開設した施設に關して、市は負担してきたことから、新たな負担は考えていない。

賛成討論 跡地利用の具体化を後押しし、暫定的に多様な目的に活用できる対応を求めるべきと考え、賛成する。
賛成討論 市は頑張っているが、これからもさらに都に働きかけてほしいので、賛成する。採決の結果、起立少数により不採択と決定されました。

補正予算特別委員会

議案4件を審査しました。令和5年度東京都稲城市一般会計補正予算(第5号)は、6件の質疑があり、概要は次のとおりです。

問 高齢者施設等整備補助金の補正増の効果は。
答 昨今の建設費高騰の影響を一定程度抑え、計画に基づいた施設整備が図られ、市の

地域包括ケアシステムの深化・推進が果たされる。
問 給与改定の詳細は。
答 東京都人事委員会勧告に基づき、1人約0.9%、全級全号給引き上げている。

討論はなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

問 産前産後の保険税免除の概要と手続きは。
答 出産予定、または出産した被保険者がいる場合に、出産予定月の前月から4か月分、多胎妊娠の場合には3か月前から6か月分、保険税を減額する制度。窓口で、母子健康手帳を提示して、手続きすることができ。

討論はなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

令和5年度東京都稲城市土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)は、質疑・討論がなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

令和5年度東京都稲城市下水道事業会計補正予算(第1号)は、1件の質疑があり、討論はなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。

令和5年度東京都稲城市下水道事業会計補正予算(第1号)は、1件の質疑があり、討論はなく、採決の結果、起立全員により原案のとおり可決されました。